

会議録全部記録

□全部記録 ■要点記録

1	会議名	姫路市地域自立支援協議会全体会（令和2年度第1回）
2	開催日時	令和2年 8月28日（金） 14時00分～15時40分
3	開催場所	姫路市総合福祉会館 5階 第2会議室
4	出席者	<委員> 姫路市地域自立支援協議会 委員16名 <事務局> 障害福祉課長、障害福祉課主幹、障害福祉課担当者
5	傍聴人数	2名
6	次第	1 開会 2 議事 (1) 令和2年度姫路市地域自立支援協議会事業計画について 3 報告 (1) 姫路市障害福祉推進計画の実績報告及び新たな計画の策定スケジュール等について (2) 姫路市障害者虐待防止センターの状況について 4 その他 5 閉会
7	配布資料	<事前配布> 資料1：令和2年度姫路市地域自立支援協議会事業計画（案） 資料2－1：姫路市障害福祉推進計画に係る実績について 資料2－2：障害福祉サービス等の見込・実績について 資料3：新たな計画の策定に当たって 資料4：姫路市障害者虐待防止センター 通報・相談件数 <当日配布> 会議次第 令和2年度 第1回姫路市地域自立支援協議会配席図 姫路市地域自立支援協議会委員名簿
8	会議の要点内容	以下のとおり
事務局	1 開会（14:00）	
	2 議事	
	(1) 令和2年度姫路市地域自立支援協議会事業計画について	
会長	議事について、事務局から報告してもらう。	

事務局	【資料１：令和２年度姫路市地域自立支援協議会事業計画（案）】説明
会長	委員から何か質問はあるか。
	<質問なし>
会長	質問がないようなので、各専門部会の補足説明について、各部会のリーダーから説明する。
委員	【各専門部会のテーマを概要説明】
会長	以上の説明をもって、本事業計画をご承認いただけるか。
	<賛同>
会長	承認いただいたので、原案どおりに進める。議事は以上である。
	3 報告
	(1) 姫路市障害福祉推進計画の実績報告及び新たな計画の策定スケジュール等について
会長	報告(1)について、事務局から報告してもらう。
事務局	【資料２－１：姫路市障害福祉推進計画に係る実績について 資料２－２：障害福祉サービス等の見込・実績について 資料３：新たな計画の策定に当たって】説明
会長	何か質問はあるか。
委員	訪問系サービスについて、年々実績が少なくなっているが、感覚的にはニーズが減っているようには感じない。ニーズが減っているのか、ヘルパーが足りないなどの資源が不足しているのか、事務局としてどのように認識しているのか。
事務局	原因については精査できているわけではないが、ニーズは強くあると認識している。ただし、移動支援については、担い手が少ないということは聞く。居宅介護のヘルパーに関しては、利用する時間帯が偏っているのので、ヘルパーが行きたくても行けないという現状はあると感じている。
会長	他に意見はあるか。

委員	障害者の外出支援について、姫路市は周辺市と比較して、事業所に対する報酬が少ない。報酬が少ないから事業所が少ないし、ヘルパーも少ないのではないか。
事務局	本市における移動支援の報酬単価が周辺市より低いということは聞いているが、中核市レベルと比較するとどうなのか。本市としては、移動支援のみならず他のサービスを含めた全体の予算の中で考えている。報酬単価が低いことで事業所が減っているということであれば、対策を考えなければならないと思っている。
会長	他に意見はあるか。
委員	2点質問がある。1点目は、放課後等デイサービスの報酬について、加算が少ないから事業所が増えないと聞いたが、実際はどうなのか。 2点目は、ボッチャ等の用具の金額が高く、利用者の自己負担が高い。市の補助制度はないのか。
事務局	各種サービスの加算等については、全国共通となっている。新たな加算の設定となると、国や県へ要望して、実現していくことになる。 現在、物品購入の補助制度はない。事業化するには財政的に厳しい部分はあるが、姫路市が後援し、会場費用等を減免することで、スポーツ活動等の支援を行っているのが現状である。
会長	他に意見はあるか。
委員	「医療的ケア児に対する関連分野の支援を調整するコーディネーターの配置人員」について、実績がゼロとなっている。県が委託して実施している医療的ケア児等コーディネーター養成研修を受講している人はたくさんいる。これは、市の施設でコーディネーターとして配置する人数のことを言っているのか。
事務局	そのとおりである。医療的ケア児に対するコーディネーターについては、公として配置する必要があることを今年のこども部会で議論した。1人で市全体をコーディネートすることは非常に負荷がかかる業務であるので、その組織体制や運用が課題であり、そこで議論が止まっている。 今後どうするかについては、こども部会で議論することになると思う。
委員	事業はスタートしているのか。
事務局	スタートもしていない。
会長	他に意見はあるか。

委員	<p>障害者の一般就労について、就労継続支援B型を利用していた人の能力が向上し、就労継続支援A型を利用するといったステップアップ、一般就労に向けた動き・流れが地域全体で図られているのかどうかお聞きしたい。</p>
事務局	<p>段階的に一般就労に向かっているかについては、個人ごとに違うので、お答えすることは難しい。就労継続支援A型から一般就労に向かう人は少ないので、滑らかな流れになっているとは言えない。むしろ、どちらかと言えば一般就労した人が就労継続支援A型等を利用する人の方が多い。就労継続支援B型は利用が固定化している傾向がある。</p> <p>利用者の就労に対する意欲や能力をきちんと把握して、利用者の希望に沿った、無理のない形で働ける場所を案内することが障害福祉課の業務であると認識している。</p>
会長	<p>しごと部会のリーダーとして、何か意見はあるか。</p>
委員	<p>就労アセスメントを通じて、本人の意欲や自己理解を高めていくことが就労を目指す上では重要になってくる。サービス利用に繋がった上で移行への体制づくりを作っていくことが大事ではないかと考えている。</p>
会長	<p>他に意見はあるか。</p>
委員	<p>資料2-2のサービス実績について、自立生活援助の実績がゼロになっているが、どのような原因なのか。</p>
事務局	<p>自立生活援助については、市内で指定を受けている事業所がないためである。</p>
会長	<p>他に意見はあるか。</p>
委員	<p>は〜とふるSHOPについて、現在、市役所ロビーとすこやかセンターの2か所で実施しているが、すこやかセンターについては、新型コロナの影響等で中止になっている。それ以外の公共施設で実施を検討しているところはあるのか。</p>
事務局	<p>現在実施している以外の公共施設について、候補については即答できない。飲食物を販売するには課題も多くあるので、どのような形が良いのかを考えていきたい。</p>
会長	<p>他に意見はあるか。</p>
委員	<p>先ほどの件について、答えになっていない。本市の予算は、他市と比較して具体的にどこに重点を置いているのか教えてほしい。</p>

事務局	<p>他市の予算をすべて見ているわけではないので比較するのは難しい。本市が力をいれているのは、当事者・家族との対話である。本協議会でいえば、相談支援に対して大きく力を割いている。</p> <p>金銭面については、言及することは難しいが、ソフト面、人との関わりについては丁寧に対応していると思う。</p>
会長	<p>私が申し上げる立場ではないかもしれないが、姫路市の特徴は総合力だと思っている。多様なサービス・事業所があることが強みである。反対に多様なサービスがあるので、そこをコーディネートする相談機能が大事であるし、各事業所の質の向上を図る仕組みづくりが重要であると思っている。</p> <p>(2) 姫路市障害者虐待防止センターの状況について</p>
会長	<p>次の報告に移る。報告(2)の姫路市障害者虐待防止センターの状況について、事務局から報告してもらおう。</p>
事務局	<p>【資料4：姫路市障害者虐待防止センター 通報・相談件数】説明</p>
会長	<p>何か質問はあるか。</p> <p><質問なし></p> <p>4 その他</p>
会長	<p>他に意見はあるか。</p> <p><意見なし></p>
会長	<p>他に意見がないようなので議事を終了する。</p> <p>5 閉会 (15:40)</p> <p>(終了)</p>